

一般社団法人北海道中小企業家同友会とがち支部

女性部会 6月例会のご案内



2022年4月28日
(一社)北海道中小企業家同友会
とがち支部女性部会
部会長 小村 真樹子
電話:0155-22-3611, FAX:0155-22-3612
送付枚数 ; 計 5 枚

女性経営者全国交流会 in 島根 に参加しよう！

女性部会 6月例会は島根で行われる「女性経営者全国交流会（略称：女全交）」への参加と致します。全国の学びと交流に是非、多くの皆さんで参加しましょう。

=====

第 25 回女性経営者全国交流会 in 島根

■日時：2022年6月16日(木)開会 13:00～17日(金)閉会 12:00

■会場：くにびきメッセ・松江テルサ ※対面（リアル）開催

■参加費：20,000円（懇親会費、報告集データ版代含む）
※参加費の一部を女性部会として補助致します(1名5,000円)。

■テーマ：ちがいを生かして強くなるご縁の地から育む未来
今こそひとつにチーム日本

=====

●申込締切 5月31日（火）

6月1日（水）以降のキャンセルは参加費・オプションツアー代金などの全額をご負担いただきます。ご了承ください。

お問い合わせは同友会事務局（担当：北村）まで。電話：0155-22-3611

会場までの交通・宿泊手配は基本的に参加者の自己手配をお願いしております。

返信先 FAX：0155-22-3612 E-mail: tokachi@hokkaido.doyu.jp

舟

第25回

女全交 in 島根

2022 JOZENKOU in SHIMANE

中小企業家同友会全国協議会 第25回 女性経営者全国交流会 in 島根

ちがいを生かして強くなる
ご縁の地から育む未来
今こそひとつにチーム日本

2022. **6/16** thu

会場 分科会

くにびきメッセ

島根県松江市学園南1丁目2-1

松江テルサ

島根県松江市朝日町478-18



女全交 FB ページ



6/17 fri

会場 全体会・基調講演

松江テルサ

島根県松江市朝日町478-18

対面
(リアル)
開催

女性経営者全国交流会 **開催目的**

国内外の情勢変化や技術革新、相次ぐ自然災害などにより社会システムや価値観の転換期にある今、地域を支える中小企業として、また一企業家、一個人としてどのように向き合い、次世代につなげていくかが問われています。

また、一人ひとりが幸せに生きられる環境とするために、「人」や「思い」、「日々の暮らし」などに着目し、周囲とのつながりを大切にす視点をもち、従来の枠組みにとどまらない発想や創造力で経営や生活のあらゆる場面に生かしていくことも重視されるようになってきました。

性別や年齢、地域を超えた多様な立場からの視点を踏まえた柔軟な姿勢を養い、中小企業経営を通して課題解決を図っていくことは、同友会でめざす「人を生かす経営」そのものであり、SDGs で示された目標の総合的な達成のみならず、持続可能（サステナブル）な社会づくりにつながります。

本交流会では、上記のことを意識しながら、さまざまな立場や背景を持つ報告者や参加者の経営姿勢や実践に学び、多くの仲間とともに勇気を持って一步を踏み出す契機とします。志を同じくする企業家としてお互いに経営する喜びと誇りを分かちあい、経営実践の輪を広げていきましょう。

6月17日(金) 全体会 (9:00~12:00)



基調講演 足元の宝を見つめて暮らしを楽しむ

松場 登美氏

(株)石見銀山生活文化研究所
代表取締役

(株)他郷阿部家 取締役
島根同友会会員企業

プロフィール

1981年に夫で株式会社石見銀山群言堂グループ代表取締役の松場大吉の故郷である石見銀山遺跡の島根県大田市大森町に1ターンし、1994年にアパレルブランド「群言堂」を設立。日本各地の職人と共に自然素材の生地の開発に力を入れ、オリジナルの衣料品や生活雑貨を製造・販売してきた。古民家の修復にも熱心に取り組み、これまでに10軒の古民家を再生し、店舗や宿、社員寮として活用している。里山のライフスタイルの魅力を発信し続ける取り組みは、移住者の増加にも繋がり、地域活性化にも貢献してきた。地域の文化資源の蘇生・ブランディング、定住促進、観光振興・交流、まちなか再生などが評価され、「令和2年度ふるさとづくり大賞」最優秀賞(内閣総理大臣賞)を受賞。現在も地域に根を張り、日本型の持続可能な社会の環境価値を発信し続けている。

「過疎化、高齢化が顕著な町で、長年かけておよそ10軒の民家を再生してきた中で気付かされたことは、家の再生と共に暮らしの再生の必要性であった。『受け継いだ古い大切なものを、現代の価値観に合わせて手を加え、新しい世界観を創造する“復古創新”』のテーマの下に日本の生活文化の美しさ、豊かさを残し伝えていきたい。」と語る松場氏。

同氏は石見銀山の歴史や豊かな自然、互いの顔が分かるコミュニティなどが残るここで、簡単便利を優先した日本から失われた安心や幸福を感じる大切さを説き、それを「地域の存続」と「経営」に生かしています。

石見銀山生活文化研究所を設立し、この石見銀山から提案する世界標準のライフスタイルを目的とした服飾ブランド「群言堂」を夫の大吉氏と立ち上げ、人口約400人の集落に多くの雇用を生みだしました。さらに2021年に大森町の地

域再生に貢献したと「令和2年度ふるさとづくり大賞」最優秀賞の内閣総理大臣賞を受賞しています。

県外ファンやアーティスト、外国人など多彩な顔ぶれを惹きつけてやまないその魅力の秘密は、松場氏がこの土地の力を愛し、暮らしを楽しむ事を自ら実践し取り組んでいるからです。

「アパレル、飲食、宿泊と3大煽りを受けている事業をしているので大変なんですけれど、こんな時こそ立ち止まらずに挑戦をしていくべきだと思っているんです」と笑顔を絶やさない松場氏。苦しい時も足元の宝を見つけることを忘れず、楽しくユーモアを持つことを信条としています。

この混沌とした社会情勢、経営環境下で私たち中小企業家が経営にどう立ち向かいそしてどう考えていくべきか、...。さらに逆境を乗り越える心の在り方など松場氏の講演より多くの気づきが得られることでしょう。

6月16日(木) 分科会 (13:00~18:00)

分科会 1

富山

経営者の自己変革
人を生かす経営の実践(共に育ち合う環境づくり)

三位一体の実践

それは経営者の自己変革が始まりだった



桑山 知子氏

富山データ機器サービス(株) 代表取締役
富山同友会 副代表理事・共育委員会副委員長

設立 1987年
社員数 12名
年商 1億円
事業内容 ICTの施行・保守・メンテナンス
<https://www.toyama-data.co.jp/>

父が創業した職人気質の会社に入社。後継者の自覚も定かでないまま、初めて新卒採用した社員の一言で「会社を変える！」と決意。事業承継するも、何をしても「現場を知らない社長」に対する社員達の態度は冷ややかでした。結果様々なトラブルも発生。社長の役割ってなんだろう...?そこから始まった「一流の中小企業への挑戦」です。

分科会 2

奈良

経営指針づくり・自己姿勢を問い続ける

薄紙を重ねるように

「生成化育」で発展する経営をめざして



川端 章代氏

川端運輸(株) 代表取締役社長
奈良同友会 代表理事

設立 1987年
社員数 33名
年商 2億3,000万円
事業内容 一般貨物運送事業、高齢者向け引越し事業
<https://www.kawabataunyu.com/>

専業主婦から一転して不本意な家業承継。28年駆け抜けて今、次代への承継を控えつつ、その目はさらに次の社会事業へと向かっています。悩む経営者によく「会社が変わるのは時間がかかる」と声をかける川端氏。指針づくりに始まり共育や新規事業など小さな変革を重ねながら自分と向き合い、会社を変えてきた道のりと、それを支えた同友会での学びをひも解きます。

分科会 3

宮城

企業の社会的役割と責任の自覚

荒波を乗り越え続け 12年

社員とともに飛び込んだ新領域



五十嵐 久仁子氏

㈱フロット 常務取締役
宮城同友会 女性部会副会長

設立 2010年
社員数 30名
年商 3億円
事業内容 デザイン、プロモーション含む企画全般
<http://flot.co.jp>

113年の社歴をもつ印刷社を親会社とし、2010年にデザイン制作部門を分社化する形で設立した㈱フロット。お客様の課題解決を目的とし、企画・デザイン・撮影の力で様々な業種のブランディングやセールスプロモーションを支援しています。苦境が続く印刷業界からどうやって生き残る組織を作ってきたか、五十嵐氏の体験から「今を生きる」ヒントを学びます。

分科会 4

東京

付加価値創造

ワタシは何度も脱皮し、挑戦し続ける！

未来を先取りし、味方につける怒涛の行動力



寺島 慎律奈氏

㈱アウム 代表取締役社長
東京同友会 前女性部部长、副代表理事

設立 1988年
社員数 29名
年商 15億8,500万円
事業内容 戸建・マンションのモデルルーム企画/インテリア商品の提案・販売/リフォーム設計・施工/浄水器販売・メンテナンス
<http://www.a-hum.co.jp>

佐渡の酒蔵の娘が東京でインテリアコーディネーターに。元夫と共にインテリアとリフォームをやる建築会社を起業し34年。バブル崩壊で経営危機に陥った苦い体験から、フローとストックの両輪経営に舵を切ります。未来の変化にアンテナを立て、次の一手を打ち続ける4度の脱皮（付加価値創造）。圧倒的な行動力で社員も顧客も巻き込んでいくパワーと率直な自己開示が、学びのポイントです。

分科会 5

福岡

市場・顧客・及び自社の理解と対応状況
SDGsの視点から

同友会の学びで地域のお役立ち 企業を目指す

看板のない小さな工務店の挑戦



淀川 洋子氏

イエノコト(株) 代表取締役
福岡同友会 筑紫支部役員

設立 2012年
社員数 10名(内パート5名)
年商 2億円
事業内容 家創りは暮らし創りという視点から新しい建築と不動産
<https://ienokoto.jp>

子育て中に見つけた地元の建設会社に約40年間勤務。その中で取締役総務部長時代に同友会に入会。20年間の経営の学びの中で「家創りは暮らし創り」との気づきをいただき社長の応援のもとグループ会社として独立し約8年間兼務。2020年には本社を卒業。人に寄り添いながら暮らしを提案。地域のお節介おばさんをめざしています。

分科会 6

広島

地域と共に生きる中小企業、地域づくりと人材育成

いきいき社員と挑戦！ 地域と共に歩む企業づくり

姉妹は良きライバル！同友会で学び咲き始めた学びの実践！



三島 昌美氏

㈱広島明治 専務取締役
広島同友会 会員

設立 2000年
社員数 7名
年商 1億4,000万円
事業内容 乳製品宅配及び卸業務
<http://h-meiji.co.jp>

岡本 昌代氏

㈱明販広島東 専務取締役
広島同友会 会員

設立 1995年
社員数 7名
年商 1億9,900万円
事業内容 乳製品宅配及び卸業務
<https://xn--t8jc1gte.com/>

父が始めた牛乳販売。時期は違いますが姉妹もそろって牛乳販売店を起業します。それぞれナンバー2として姉夫婦、妹夫婦、4人が共に同友会で学び、山あり谷あり切磋琢磨を続けてきました。しかし、西日本豪雨災害がひとつの契機となり、それぞれに地域と共に歩む社員づくり企業づくりに取り組みます。社員と共に地域を支え地域に支えられる企業づくりについて考えます。

分科会 7

島根

次世代の女性部会を考える
固定概念からの脱却

「自分らしさって何だろう？」から 始まった島根女性部会

歴代部会長のバトンリレーから学ぶ女性部会や経営者の「器」とは？



大川 真美氏

㈱Cocoro Ribbon 代表取締役
島根同友会 副代表理事 二代目女性部会長

設立 2015年
社員数 業務委託スタッフ5名
年商 1,680万円
事業内容 業務改善コンサルティング、事務代行
<https://cocororibbon.jp/>



野津 昭子氏

モルツウェル(株) 専務取締役
島根同友会 理事 四代目・現女性部会長

設立 1997年
社員数 31名(パート・アルバイト等108名)
年商 10億7,000万円
事業内容 高齢者施設向け調理済み食材企画製造販売他ソフトウェア開発
<https://morzwell.co.jp/>



松本 尚子氏

㈱オフィスヴァルト 代表取締役
島根同友会 会員 三代目女性部会長

設立 2014年
社員数 1名(外注作業員3名程度)
年商 5,000万円
事業内容 外構工事、土木、左官業
<https://izumo.mypf.net/shop/00000355426/>

コーディネーター

實重 温子氏

アサヒ工業(株) 取締役
島根同友会 会員

島根同友会の女性部会はいつ、誰の、どのような思いから発足したのか、また女性部会の存在意義とは何か。

島根同友会の歴代女性部会長の実践からみる、これからの女性部会、時代や環境にアジャストしていく、しなやかな女性部会を考えます。

ごあいさつ



第25回女性経営者
全国交流会実行委員会
エステサロンビューアリー
代表
原 久子

島根同友会設立20周年、また、女性部会設立10年目という節目に、女性経営者全国交流会を島根で開催できることは大変ありがたく、嬉しく思います。

近年の日本を取り巻く環境は、コロナ禍をはじめ異常気象による大規模災害や地震の頻発と大変厳しく、また世界を見渡せば国家間の対立や国内紛争と、とても安心して安全とは言い難いものがあります。

このような不安な時代にこそ大切にしたいのは、人とのつながり、地域とのつながり、心の元氣です。丁寧な人の心に寄り添い、共感し、ちがいを認め合い高めあうことで新しい価値を創造し、幾多の困難を乗り越えてきたのが私たち中小企業家です。

コロナ禍以降、全国規模の交流会のほとんどがリアル開催をめざしながらも、オンライン開催を余儀なくされてきました。私たちもリアル開催をめざしております。全国のみなさまと直接、集い、つながり、結ばれる縁を創りたいからです。

『ご縁の国しまね』すべては縁起。ものごとには原因があつて結果があります。

この交流会が、かならず皆様にとって良いご縁となることをお約束いたします。

ご縁ツアーのご案内

(問合先：島根同友会)

※先着順になりますので、25名を超えた場合はお断りする場合もございます。
※ツアー一切は女全交の締め切り日とします。
※全て大型バスで窓を回避して移動します。
※オンライン開催になった場合は、オンラインツアーを予定しております。

1. 石見銀山コース

(世界遺産 石見銀山の
リピート率100%コース)

定員(最小20名、最大25名)
参加費(車中弁当含) 6,000円

【行程】
松江テルサ(12:10) 出発(車中にて昼食)→石見銀山群言堂本社施設、他郷阿部家、無邪く庵、群言堂本店、石見銀山公園(16:30) 発→出雲空港着(17:45)→JR 松江駅着(18:15)

2. 玉造温泉コース

(通販×観光で選ばれる観光地に!
ビジネスセミナーコース)

定員(最小15名、最大25名)
参加費(日本料理 ほう吉(和食御膳)昼食含む)
4,500円 姫うぼさプライズ付き

【行程】
松江テルサ(12:10) 出発→昼食 日本料理 ほう吉(和食御膳)→玉造温泉ゆーゆ、ガイドと一緒に街歩き、玉造温泉発→JR 松江駅着(16:25)

3. 出雲大社コース

(神々が集う 出雲大社
参拝ツアー(団体ご祈祷付き))

定員(最小20名、最大25名)
参加費(波積昼食含) 5,000円

【行程】
松江テルサ(12:10) 出発→昼食 波積屋(出雲そば)→出雲大社(団体祈祷、神門通り散策)→出雲空港着(17:30)→JR 松江駅着(18:00)

物産展



君が島根のネタになる!
ご縁を円につなげよう

おもてなし
物産展を開催!

島根同友会会員の美味しいもの・工芸・サービスなどをHPで紹介しています。島根らしい、島根ならではのものをお楽しみください。

*購入は島根女全交ホームページからできます。

○詳細は女全交公式ホームページをご覧ください!

開催要項

スケジュール

2022 6/16(木)・17(金)

16日 12:30 受付開始
13:00 分科会
18:00 分科会終了
18:30 懇親会(分散形式での開催を予定)
20:00 懇親会終了

17日 9:00 全体会開始
10:00 基調講演
12:00 閉会

会場

16日 くにびきメッセ 松江テルサ 分科会
17日 松江テルサ 全体会・基調講演

出雲線松江駅からJR 松江駅までバスで30分「松江駅・メッセ方面」行き「くにびきメッセ前」下車
山陰自動車道松江中央ランプから車で5分
JR 松江駅から徒歩7分



開催形式 対面(リアル)形式

会費 20,000円

※懇親会費、報告集(データ版)込み
※消費税法基本通達5-5-7に該当する行事のため、課税仕入れにしないようにお願いします。
※オンライン開催に変更となった場合は8,000円となります。

申込締切 5月31日(火)

※6月1日(水)以降のキャンセルは会費全額をご負担いただきます。ご了承ください。

第25回 女性経営者全国交流会 in 島根 参加申込書

お申し込みは所属の同友会事務局までお願いします。

ふりがな		会社名	
お名前		性別	男 女
分科会	第1希望 第2希望	ご縁ツアー	※旅行代金振込先は別途ご案内します。 <input type="checkbox"/> 参加 ()コース
	分科会	連絡先(携帯 No.)	※ご縁ツアー参加の方のみご記入ください

本登録内容は、行事運営のために中間協の管理の下、サービス提供に係る情報の配信や参加者名簿作成に活用し、目的の範囲内で適正に取り扱います。行事の様相を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がありましたら所属同友会事務局までご連絡ください。